

日本家畜管理学会・応用動物行動学会 2016 年度春季合同研究発表会プログラム

日本獣医生命科学大学 (2016 年 3 月 30 日 (水))

口頭発表 (第一校舎 B 棟 5 階 511 講義室) 9:15~11:00、13:15~15:10

No.	時刻	演題および演者	座長
1	9:15	キョンにおける跳躍力の測定 ○佐藤那美・加瀬ちひろ・尾澤進二・小濱 剛 (千科大院危機管理・東京都立大島公園)	竹田 謙一
2	9:32	イノシシにおける 4 種類の図形の弁別 ○坂倉健太・江口祐輔・堂山宗一郎・上田弘則・植竹勝治・田中智夫 (麻布大院獣医・近中四農研)	竹田 謙一
3	9:49	ウマはヒトの知識状態に応じてヒトへのコミュニケーションを変化させる ○リングホーファー萌奈美・山本真也 (神戸大大学院国際文化)	齊藤 朋子
4	10:06	Clever Hans 2016: ウマにおけるタッチパネルを用いた相対的な数の大小判断 ○友永雅己・熊崎清則・Florine Camus・Sophie Nicod・Carlos Pereira・松沢哲郎 (京大壺長研・ホースマンかかみが原・ENSAIA・ICEP・U.Paris III Sorbonne Nouvelle, France)	齊藤 朋子
	10:40	ポスター予告 (奇数番号: 1~29)	齊藤 朋子
	12:00	総会	
5	13:15	乳牛による自動搾乳機利用の個体差および牛群の日内利用パターン ○森田 茂・富田翔美・野田頭昂寿・加藤万奈・干場信司・小宮道士・高橋圭二 (酪農学園大学)	二宮 茂
6	13:32	乳牛のアニマルウェルフェア評価結果の季節変動性とそれに基づく評価基準の改良 ○喜多村美花・瀬尾哲也・柏村文郎 (帯広畜産大)	二宮 茂
7	13:49	群飼育への移行に伴う子牛の生体機能変化に関する研究 ○吉田菜純・石崎 宏・宗田吉広・矢ヶ部陽子・桑原正貴・矢用健一 (東大院農・畜草研・動衛研・生物研)	二宮 茂
8	14:06	環境エンリッチメントは何を指す: 「評価指標」に関する再考察 ○上野吉一 (名古屋市東山動物園)	小倉 匡俊
9	14:23	飼育下ネコ科動物 2 種での活魚・マタタビ・絶食に対する反応 ○岡部光太・青木翔吾・有馬春香・古茂田千尋・渡辺英博・伊藤英之・田中正之・田中智夫・植竹勝治 (京都市動物園・麻布大獣医)	小倉 匡俊
	14:50	ポスター予告 (偶数番号: 2~30)	小倉 匡俊

ポスター発表 (第一校舎 B 棟 3 階 313, 314 講義室) 11:00~12:00、15:10~16:10

*口頭発表の会場において、発表者は 1 分間のポスター予告をする。1 分経過した時点で、途中でであっても終了する。

*演題番号が奇数の発表者は 11:00~11:30、偶数の発表者は 15:10~15:40 を責任時間とし、ポスターの前に居なければならぬ。

No.		演題および演者	会場
1	☆	肉牛子牛の個体遊戯行動と MAOA 遺伝子多型との関係 ○エルデンサレンゴウワ・中川明子・沖田美紀・深野夏暉・岡 孝夫・豊後貴嗣 (広島大院生物園)	No.1-15 までは 313 講義室
2	☆	乳牛の気質・行動特性と旋毛位置あるいは MAOA 遺伝子多型との関係 ○中川明子・沖田美紀・エルデンサレンゴウワ・深野夏暉・岡 孝夫・豊後貴嗣 (広島大院生物園)	No.16-30 までは 314 講義室
3	☆	ホルスタイン種ウシ被毛中コルチゾール含有量の成長に伴う変化 ○池内友里絵・荒井千種・林 英明 (酪農大獣医)	
4	☆	分娩・泌乳がホルスタイン種ウシ被毛中コルチゾール含有量に与える影響 ○荒井千種・池内友里絵・林 英明 (酪農大獣医)	
5	☆	皮膚電気抵抗値を指標としたウマの発汗の測定方法の検討 ○田尻龍平・青山真人・井原正俊・杉田昭栄 (宇都宮大学農・エクビック乗馬クラブ)	
6		屋外群飼育馬におけるグルーミング行動の特徴 今瀬麻衣・○齊藤朋子・古村圭子 (帯畜大)	
7	☆	社会ネットワーク分析を用いた牛群内ハブ個体の抽出とその特徴 ○浦田洋介・竹田謙一 (信州大農)	
8	☆	和牛の分娩前の尾挙げ時間に関わる要因 ○佐藤晴香・小針大助・岡山 毅・豊田 淳・小迫孝実 (茨城大農・農研機構)	
9	☆	極低用量 LPS 投与後の子ウシの休息行動の評価 ○梶田康介・吉田菜純・宗田吉広・石崎 宏・桑原正貴・小針大助・矢用健一 (茨城大学院・東大院農・農研機構動衛研・農研機構畜草研・生物研)	
10		粳米給与が肉用鶏の摂食行動に及ぼす影響～粳米による行動的・心理的安寧効果の要因解明～ ○有賀小百合・佐藤衆介・信岡誠治・小川 妙・辻丸 愛・中村早織・花瀬加奈映 (帝京科学大・東京農大)	
11	☆	電気柵での管理がウマの血漿中コルチゾール濃度と心拍数のサーカディアンリズム、および放牧時の行動におよぼす影響 ○里見匠望・小倉匡俊・松浦晶央 (北里大獣医)	

☆: 優秀発表賞対象演題

ポスター発表（第一校舎 B 棟 3 階 313, 314 講義室） 11:00~12:00、15:10~16:10

No.	演題および演者	
12	☆ 北海道和種繁殖母馬のヒト許容距離と子馬のヒト許容距離の関係 ○納多春佳・河合正人・三谷朋弘・上田宏一郎・近藤誠司（北大院農・北大FSC）	No.1-15 までは 313 講義室
13	☆ 繋ぎ飼いのウシにおける繋留時間の違いが運動場解放時の運動的な行動に与える影響 ○中山ふうこ・二宮 茂（岐阜大院応用生物・岐阜大応用生物）	No.16-30 までは 314 講義室
14	モンゴル夏営地における動物福祉評価指標としての羊・山羊母子間の音声と行動 ○苗川博史・Batarchingjin Myakhdadag・小林伸行（東京農大農 教職・Food and Agricultural Mongolia・鳥取大乾燥地研セ）	
15	飼育チンパンジーの社会交渉：遊びは福祉の指標になるのか？ ○山梨裕美・寺本 研・野上悦子・森村成樹・平田 聡（京都大学野生動物研究センター）	
16	ニホンザルにおける三次元的な空間利用を促す環境エンリッチメントの評価 ○小倉匡俊・池田秀俊・小林郁美・西川夏実・阿部 弘・八巻明彦・佐藤喜伸・田山 麗・安曇正晃・永倉頌子・小野寺順也・松浦晶央（北里大獣医・八木山動物公園）	
17	飼育チンパンジーにおける電動ドアの自発的な操作 ○森村成樹（京大・熊本サクチュアリ）	
18	群れ飼育チンパンジーにおける認知エンリッチメント課題参加意欲に及ぼす影響 ○田中正之・水野章裕・松永雅之・長尾充徳（京都市動物園・京大野生研セ）	
19	☆ 熊本市動植物園のチンパンジーにおけるロッキング行動の発現要因 ○立岩真梨佳・岩下宏美・上野明日香・福原真治・竹田正志・八代 梓・松本充史・伊藤秀一（東海大農・熊本市動植物園）	
20	飼育ニホンザルにおけるコントラフリーローディングにもとづく採食エンリッチメントの検討 ○橋本直子（京都大学 霊長類研究所）	
21	☆ 飼育下カンガルーにおける夏季と冬季での行動比較 ○温 剛史・植竹勝治・和田優子・田中智夫（麻布大学獣医・横浜市金沢動物園）	
22	☆ 飼育下マレーグマにおける採食エンリッチメントの効果の検討 ○茅野里香・下村幸治・藤井秀樹・高見一利・加瀬ちひろ（千科大危機管理・大阪市天王寺動物公園事務所）	
23	アジアゾウにおける行動の左右差に関するアンケート調査 ○萩原太郎・森村成樹・田中正之・岡本智伸・伊藤秀一（福山市立動物園・京都大学 WRC・京都市動物園・東海大農）	
24	マッサージによるモルモットの不安低減効果：オープンフィールドでの行動実験 ○山田弘司・山田知佳（酪農学園大学 循環農学類）	
25	☆ 日本における犬の不安障害の発症に影響する要因 ○倉地卓将・入交真巳・水田有子・佐藤俊幸（東京農工大・日獣大）	
26	ヒトの体臭（足裏・腋窩）に対するイヌの反応性の検討 ○堀井隆行・清水公美子・宮井紗弥香・福山貴昭・田中智夫・岡崎登志夫・鎌田壽彦 (ヤマザキ学園大動物看護・麻布大獣医)	
27	☆ 家畜ふん尿処理施設における野鳥の飛来防除策の検討 ○榊原麻優子・植竹勝治・田中智夫（麻布大院獣医）	
28	シカにおける侵入可能な障害物の隙間サイズの検討 ○堂山宗一郎・江口祐輔・上田弘則（近中四農研）	
29	☆ 屋外のイエネコが市街地生態系に与える影響 ○吉田尚央・植竹勝治・金子一幸・野口倫子・田中智夫（麻布大獣医）	
30	高校生部門 カラスはヒトの視線を気にするのか？ ○星野成美・竹田 努・松田 勝・滝沢宏之（宇中女高・宇大農・宇大バイオ）	

☆：優秀発表賞対象演題

2016年3月27日（日）15:00~17:00

応用動物行動学会・日本家畜管理学会 共催シンポジウム（第一校舎 B 棟 5 階 511 講義室）

「動物の『管理』とは何か？ - 私の考える『管理』とは -」ワークショップ

演題および演者

第1部 話題提供

- 1 野生鳥獣における『管理』（堂山宗一郎：近中四農研）
- 2 展示動物における『管理』（小倉匡俊：北里大）
- 3 伴侶動物における『管理』（福澤めぐみ：日本大）
- 4 産業動物における『管理』（沖田美紀：広島大）
- 5 実験動物における『管理』（山田弘司：酪農学園大）

第2部 動物の『管理』についてディスカッション

オーガナイザー：安江 健（茨城大）